

令和6年度津波避難訓練 アンケート集計結果

※回答項目で未記入のものは、「その他」に含まれています。

1 対象者

665名 ※津波避難施設・場所に避難した一般参加者(地域住民、事業所従業員他)

2 回収件数

293枚

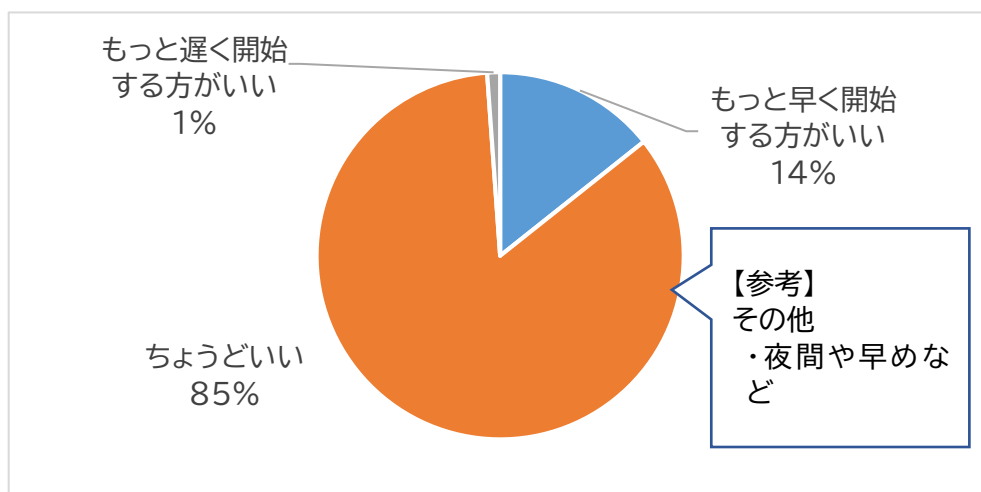
3 回収率

約44%

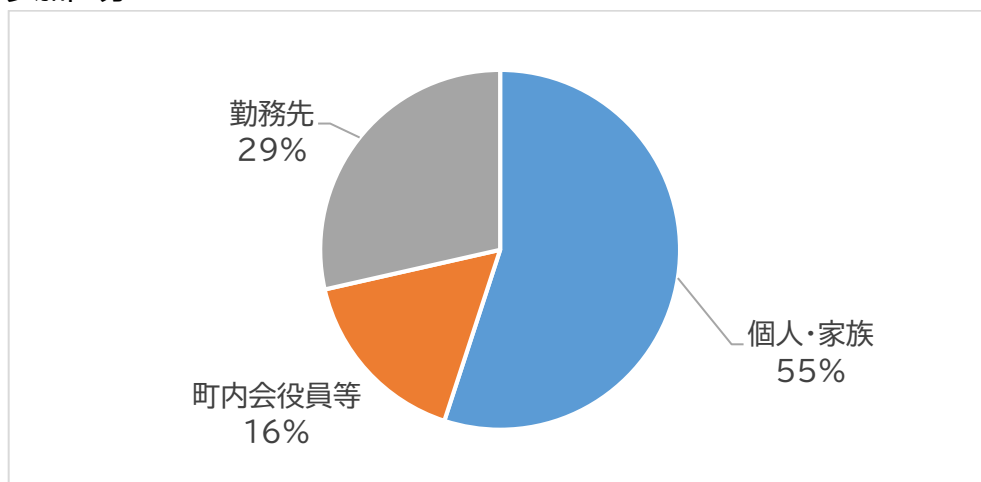
4 集計結果

以下のとおり

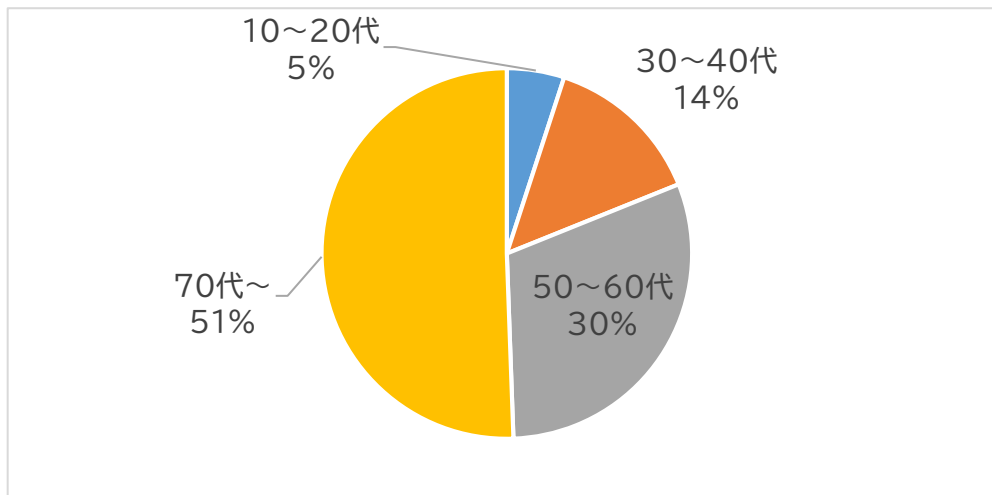
(1) 訓練の開始時間(9時45分)



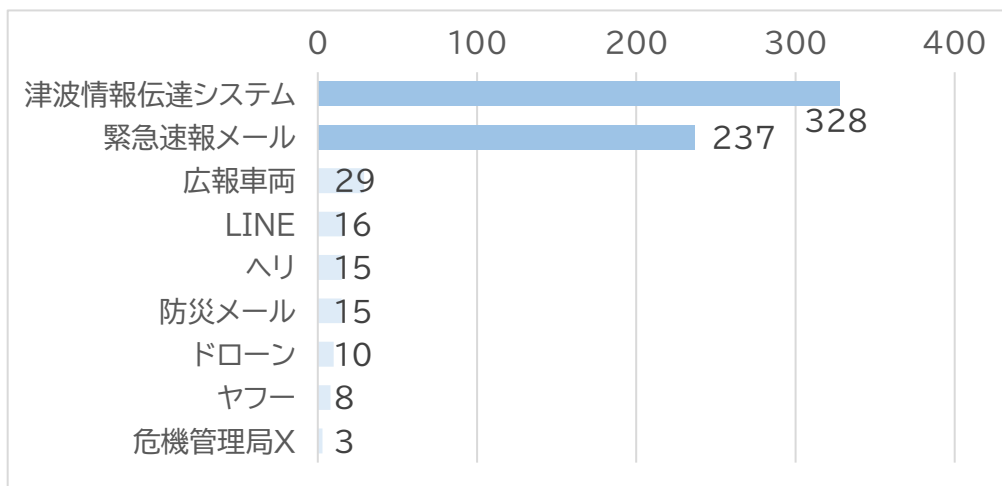
(2) 参加区分



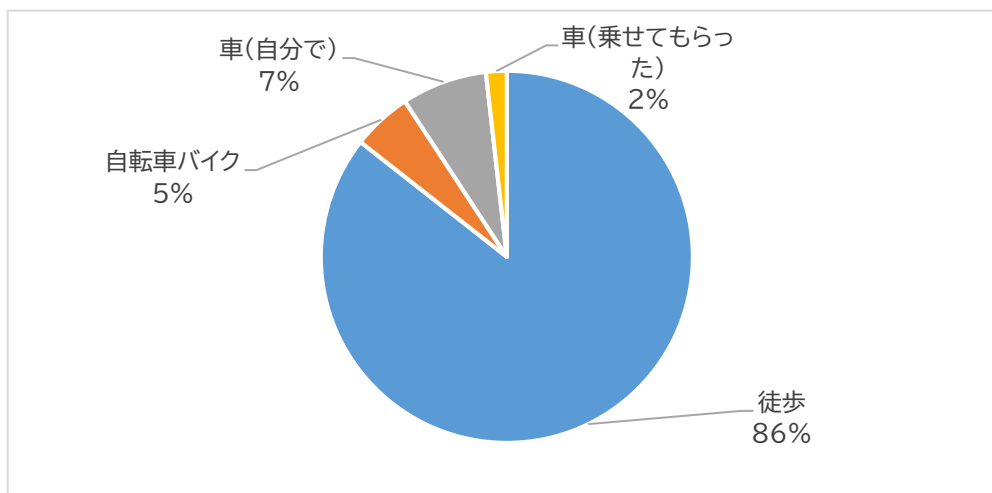
(3)参加年代



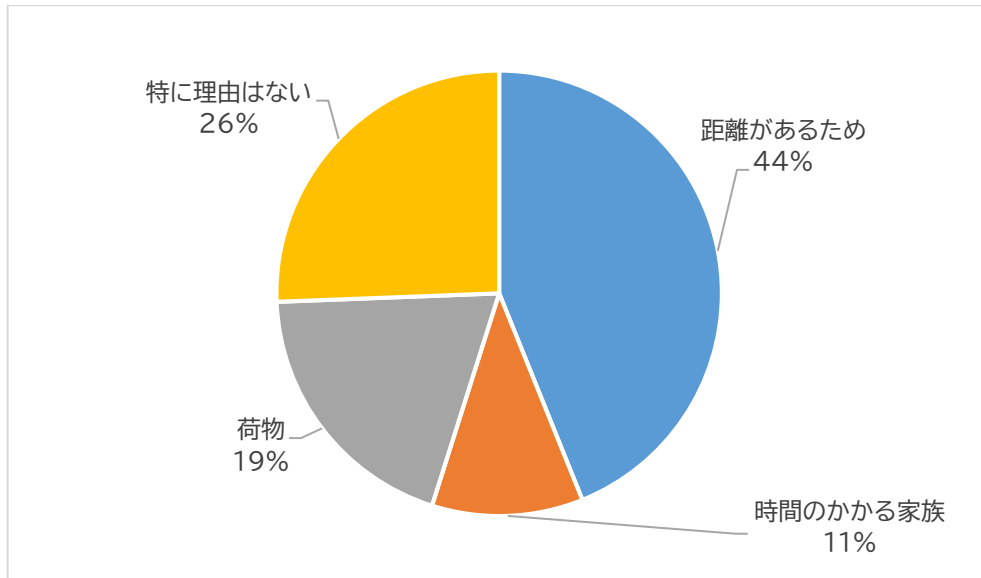
(4)訓練の際に津波・避難情報の入手方法(複数回答可)



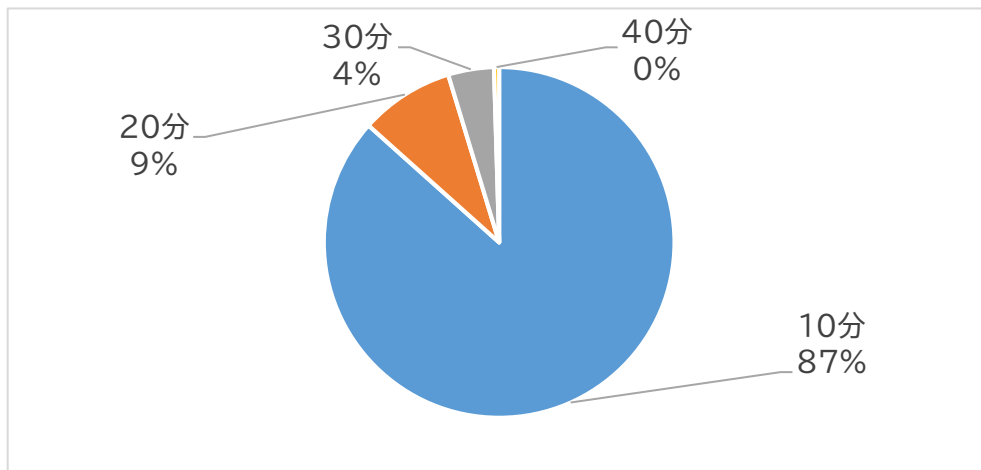
(5)避難方法



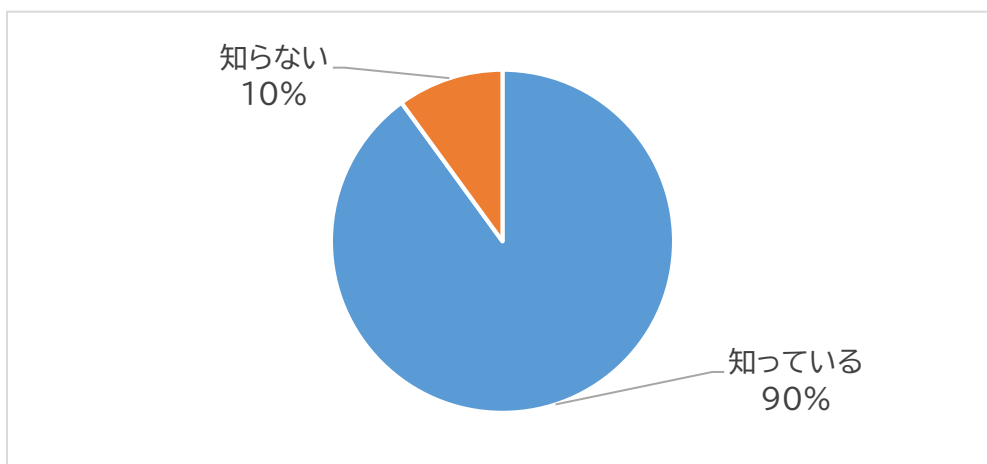
(6)車で避難した理由(上記5で車と回答した方のみ対象)



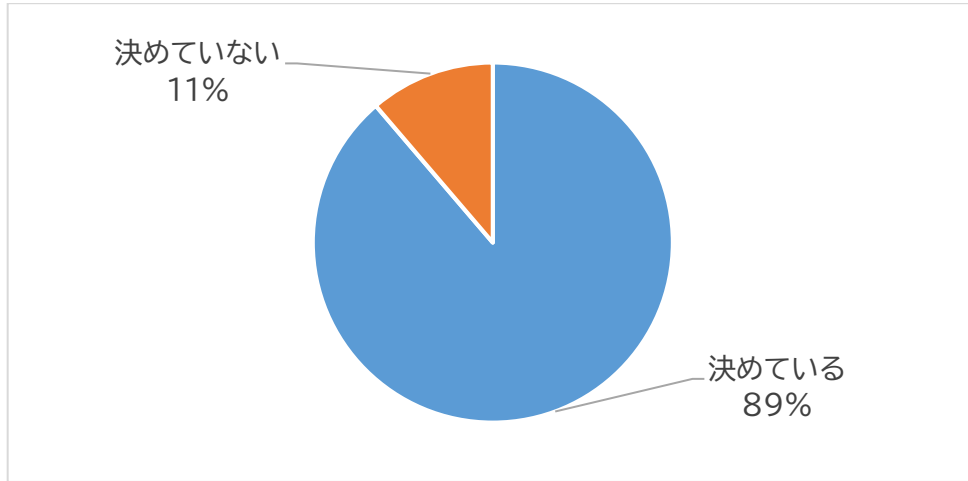
(7)避難に要した時間(準備時間も含む)



(8)津波の浸水エリアを知っているか。



(9) 普段(平時)から大津波警報が発表された時の避難場所・避難経路を決めているか



(10) 意見・感想

避難方法関係

- 車での避難等も考慮して下さい
- 車で避難できると良いと思う
- 高台や道路までの通路があれば良い
- 海に向かって避難するのはこわいです
- 避難場所が遠い所で少しとまどいました
- 出先から徒歩で 16 分程かかった。今回は長くかかった。走ったらもっと短く行けると思う。ルートを考えて(事前に)いたほうが良いと思いました
- 荒浜の避難の丘だったのですが、丘が孤立してしまうので道路に繋がられるものがあればと思います
- 車での避難訓練方法はどのようにすれば良いのでしょうか？
- 徒歩はキツイものがありました。高齢の方やお子さんなどの徒歩避難は現実的ではない気がしています。
- アクアイグニス仙台から徒歩で避難しましたが、実際には高齢のお客様がいる可能性が大きいことを考えると成り立たないと思いました。
- 特に歩いて来た道は街灯がないため、暗くなって以降の場合、危険度が高まると思います。どのようにすべきか行政側と現実案を作成するための協議を実施したいです。
- 高い建物の施設など、避難場所を増やしてほしい。または近所の人達にも避難場所として解放してほしい。
- ベビーカーで避難階段を登ったがスペースが狭くて危険だった。

訓練設定関係

- 年に一度の訓練は必要ですね。
- 訓練していないととまどう事があるのでぜひ毎年やっていただきたいと思います。
- 定期的に訓練があれば忘れないのであればよい
- 災害を忘れないため訓練は必要と思います
- 毎年行っているなら具体的な方法を、1ヶ月前に訓練する事周知してほしい。町内会

- として具体的な行動をしたい。
- 夜間(早めの)などに訓練があったら良いかもしれない。
 - 訓練とはいえ手ぶらで参加者あり。最低限の持物を示してはどうか？
 - 毎年参加したい
 - 本当は、もっと地域、PTA とタッグ組めたらいいなあ、
 - パーゴラのベンチの中にある避難用具の鍵の共有方法を早急に決めてもらえるとう助かります
 - 訓練に参加して良い経験になりました。

広報訓練関係

- 屋外拡声スピーカーが聞きとりにくい
- 屋外拡声スピーカーの音がきちんと聞こえない。事前にわかっていたから理解できた。
- スピーカー音量が低い、もっと大音量で。
- ブザーが全然聞こえない(室内)
- 回覧配布の時間的余裕を、住民参加は休みの日
- 休日なら、参加増えるかも
- 訓練会場の情報を詳しく事前に知りたい。水族館は毎年訓練参加時に避難して大体イメージ出来てるが、他の近隣訓練会場がどんな感じなのか、避難場所と見て分かるようになっているのか(のぼりなど設置)、市や消防職員は立ち会っているのかなど

その他関係

- 大変わかりやすい。
- 日頃の意識のため実行大切だと思う。
- 災害を忘れない為、定期実施した方が良い。
- この時間だと有職者は家におらず訓練自体わからない人もいるなと感じた。意識づけのために
- 訓練は休日にやってほしい
- 自分の町内会の参加が少ない
- 出先からから徒歩で 16 分程かかった。走ったらもっと短く行けると思う。ルートを考えて(事前に)いたほうがいいと思いました
- 避難したかどうかわかるプレート等を各家に掲示するなどがあると近所の状況もわかって良いと思います。